

第45号議案 令和6年度品川区一般会計

補正予算（歳出 建設委員会所管分）

宅配ボックス設置助成について

1. 背景と目的

コロナ以降、インターネット通販等の普及拡大による宅配サービスの需要が増加しており、再配達によるCO2排出量増加への対策が求められている。

一方で、トラックドライバーの時間外労働に上限が課されることで、物流の停滞が危惧される「2024年問題」改善の観点からも再配達縮減の必要性が高まっている。

品川区としても「ゼロカーボンシティしながわ」の実現に向け実施している様々なCO2削減の取り組みに加え、令和6年4月に東京都から示された「区市町村との連携による環境政策加速化事業」に基づく補助金を活用し、新たに宅配ボックスを設置した際の購入費および設置工事費を助成し、再配達によるCO2排出の削減を推進する。

2. 概要

助成内容：宅配ボックスの本体費用および設置工事費の合計額の1/2

対象者：戸建住宅および集合住宅に居住する区民

※オーナー・管理組合も可とする

3. 予算額

歳出〈補正額9,200千円〉

内訳

分類	戸建住宅	集合住宅	IOT対応の戸建住宅	IOT対応の集合住宅
助成金額	区内業者への 発注分：26件 (上限5万円)	区内業者への 発注分：60件 (上限10万円)	区内業者への 発注分：2件 (上限15万円)	区内業者への 発注分：3件 (上限20万円)
	区外業者への 発注分：9件 (上限3万円)	区外業者への 発注分：3件 (上限8万円)	区外業者への 発注分：1件 (上限13万円)	区外業者への 発注分：2件 (上限18万円)

歳入〈補正額4,600千円〉

内訳 区市町村との連携による環境政策加速化事業

4,600千円

4. 今後のスケジュール

令和6年8月 事業周知（ホームページ、広報しながわ、チラシなど）

令和6年9月 助成金受付開始予定

**第45号議案 令和6年度品川区一般会計補正予算
(歳出 建設委員会所管分)
(仮称) 勝島人道橋整備工事(下部工) 監理業務の
債務負担行為設定について**

1. 概要

立会川・勝島地区まちづくりビジョン(平成31年1月)に基づき、勝島運河周辺をみずとみどりの軸と位置付け、地域の魅力の向上と地区内の回遊性を高めることを目的に、(仮称)勝島人道橋整備工事の実施を予定している。

2. 委託期間の変更理由

- ①(仮称)勝島人道橋整備工事(下部工)の詳細設計における工程精査結果、基礎杭の工場製作期間を当初2ヶ月程度と想定していたが、5ヶ月程度必要であることが判明したため。
- ②港湾局など関係機関との施工協議に時間を要するため。

3. 令和7年度債務負担行為設定額 <補正額 10,000千円>

(仮称)勝島人道橋整備工事(下部工)施工監理業務委託(令和6~7年度)
想定委託期間が5ヵ月延長になったことにより、以下のとおり債務負担行為の設定をする。

<当初> 令和6年度 10,000千円 令和7年度 6,800千円

<変更> 令和6年度 10,000千円 令和7年度 16,800千円(10,000千円増)

4. 整備スケジュール(予定)

(仮称)勝島人道橋の整備工事は、3工事に分けて実施する。

- ①下部工事(R6-7 債務負担)
- ②上部工事(R7年度)
- ③橋詰工事(R7-8 債務負担)

**第45号議案 令和6年度品川区一般会計補正予算
(歳出 建設委員会所管分)
トイレトラックの導入について**

1 概要

能登半島地震において災害時のトイレの確保が大きな課題となった。区民アンケートの分析結果や被災地への派遣職員の声などから区として、断水時でも水洗トイレとして活用できる災害用トイレを確保する必要があるため、トイレトラックを導入する。

また、災害派遣トイレネットワークプロジェクトに23区初の自治体として参画することで、区が被災した際の受援体制および被災地への支援体制を構築する。

2 内容

(1) 災害時

- ・被災状況に応じて災害用トイレとして活用する。
- ・区が被災した際の受援策として、災害派遣トイレネットワークプロジェクトに参加している他自治体との連携により、他自治体が所有するトイレレーラー等の派遣を受け入れる。
- ・被災地への支援策として、他自治体と連携しながら、区が所有するトイレトラックを被災地へ派遣する。

(2) 平常時

- ・防災訓練やイベント等にて活用し、区民に向けた災害時のトイレ問題に対する意識付けや地域防災力の向上につなげる。

3 予算額

- ・歳出予算額：30,510千円
 - トイレトラック購入費 30,000千円
 - トイレトラック購入費(重量税) 10千円
 - クラウドファンディング手数料 500千円
- ・歳入予算額：5,000千円
 - クラウドファンディング寄付金 5,000千円

4. スケジュール

- ・7月 議決後、契約締結
- ・10～12月 クラウドファンディング募集
- ・2月下旬 納車、助けあいジャパンと協定締結式、職員研修